

平成28年5月16日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
(コード番号 8306)

平成28年3月期末配当および平成29年3月期年間配当予想について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行）は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成28年3月31日を基準日とする期末配当を行うことを決議いたしました。なお、本件は、平成28年6月29日に開催予定の定時株主総会に付議します。

また、平成29年3月期年間配当予想について、下記のとおりとします。

記

1. 平成28年3月期末配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年2月1日公表)	前期実績 (平成27年3月期)
基準日	平成28年3月31日	同左	平成27年3月31日
1株当たり 配当金	9円	9円	9円
配当金の総額	124,116百万円	—	126,179百万円
効力発生日	平成28年6月29日	—	平成27年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題と位置づけ、利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的、持続的な増加をめざすことを基本方針としております。業績等を総合的に判断した結果、期末配当を1株当たり9円とすることとしました。

2. 平成29年3月期年間配当予想

基準日	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
配当予想 (平成29年3月期)	9円	9円	18円

(参考)

基準日	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
当期実績 (平成28年3月期)	9円	9円*	18円*
前期実績 (平成27年3月期)	9円	9円	18円

*平成28年3月期末配当（9円）については、平成28年6月29日に開催予定の定時株主総会において承認されることを前提としています。

以 上

本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来そのとおりに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。